



2/9 東北海道スピードスケート大会で好成績

1月5～7日に釧路市で行われた第55回東北海道スピードスケート大会で、標茶スケート協会（後藤昭文会長）は市町村対抗で準優勝し、その報告に役場を訪れました。大会に出場した吉田尚稀さん（標茶高2年）は「大会では自分の力を発揮し、出場した種目で全て入賞することができました」、宍戸大夢君（塘路中3年）は「中学生として最後の公式戦でした。普段は500mなどの短距離に出場していますが、3000mに出場と新たな挑戦をすることができました」、田村森君（標茶小6年）は「練習の成果を発揮し、最後まで集中して滑る事ができました」と話しました。



2/10 全道大会に出場します

標茶柔道スポーツ少年団は、1月31日に釧路市で行われた全道優勝大会根釧地区予選大会に出場し、小学生の部で好成績を収め、3月6日に千歳市で行われる第38回全道少年柔道優勝大会に出場を決めました。報告に役場を訪れた齊藤琉生君（標茶小5年）は「団体戦では一勝することを目指します。個人戦では決勝進出を目標に頑張ります」と抱負を語りました。



町内在住のカメラ愛好者の方へ

町内で行われたイベントや明るい話題など、何でも結構ですので、写真の投稿をお待ちしております。

役場企画財政課地域振興係
「投稿写真コーナー」



1/27 地域参観日が行われました

標茶小学校で地域参観日が行われ、授業の様子を見に多くの町民の方が訪れました。6年生の総合的な学習の時間では「町おこし隊」として町づくりについての発表が行われました。発表会では、夏まつりや産業まつりでの本町のPRや地元の特産物を使ったご当地グルメの開発、シカの食害対策など、本町の課題や問題点を挙げ、その解決策の発表が行われました。また、同参観日では冬休みの工作作品展も開催され、スノードームや毛糸で作ったぬいぐるみなど、児童たちの夢あふれる作品が展示されました。



1/31 熱戦が繰り広げられました

第21回標茶町アイスストック大会が野外アリーナで行われました。晴天の下中高生や地域サークルチームなど20チームが参加し競技が行われました。参加者は歓声を上げながら、冬の日を楽しみました。また、サッポロドラッグストア標茶店（西崎徹店長）からスポーツ飲料、明治安田生命釧路駅前営業所（武田信吾所長）から缶ジュース、雪印メグミルク磯分内工場（守田大工場長）から自社製品のチーズを参加賞として提供していただきました。大会の結果は次のとおりです。

■一般男女の部／優勝「アイスマン（塘路）」、準優勝「チーム茶安別」、3位「いけいけどんどん（塘路）」・「標茶高校陸上部B」